

平成19年9月14日(金)16:00~17:00
岐阜県総合医療センター 研修検査棟3階研修室

記録 各務原市介護保険相談センター
介護支援専門員 若尾 理恵

今回は、岐阜県総合医療センターと各務原市介護保険サービス事業者協議会居宅介護支援事業部会との病診連携検討会として、病診連携部長・退院調整室長である小林成禎先生をはじめ、病診連携部・退院調整室の看護師さん、病棟の看護師さんらに多数参加していただきました。部会からも、包括支援センターを含め多数の介護支援専門員が参加しました。

1. 小林成禎先生ごあいさつ
2. 看護師長さま・看護師さま自己紹介
3. 稲垣会長より、部会についての紹介と、今回開催にいたった経緯についてお話
4. 岐阜県総合医療センター 病診連携部・退院調整室の機能について

○病診連携部について（病診連携部 上席看護師長 長屋 幸子さん）

- ・共同診察券（通称：れんげカード）を発行し、一人の患者様に対して「かかりつけ医」の先生の名前と、県総合医療センターの担当医の名前を記載しておき、共同診療システムを理解していただくようにしている。
- ・「かかりつけ医」を通して診察・検査のFAX予約がおこなえること、また逆紹介推進ナースがいて、かかりつけ医の案内をしている。（逆紹介推進ナース：青松さん）
- ・ケアプラン等書類の送付先は、「病診連携部 青松宛」にお願いしたい。

○退院調整室について（退院調整室 看護師 増井法子さん）

- ・入院時に、介護度やケアマネの有無を確認するようにしている。入院に退院調整室に連絡をいただくと、カルテに入力し、病棟でもスムーズに対応できる。
- ・ケアマネがない場合の新規申請については、地域包括支援センターに相談しながらすすめている。
- ・ケアマネに病棟に気軽に来て欲しい。看護師らは忙しそうにしているが是非声をかけてほしい。

入院時、ケアマネジャーから県総合医療センターに利用者の情報を提供するための書式「入院時 介護状況連絡票」を部会として作成してみました。今後必要があれば使用してください。（別添資料）

5. 情報交換（質疑応答）

（看護師より）

- ・ 当院から、退院時の「看護情報提供書」をお出ししているが、見たことがありますか。また内容についてご意見があれば。

↓

- ・ 他院のものより内容が詳細で、わかりやすいと感じました。

（ケアマネより）

- ・ アポなしの病棟への訪問はやめた方がいいか？

↓

- ・ 来訪日時を事前に知らせてもらえると対応がしやすい。ケアマネさんも訪問の途中などで時間があくことがあると思うので、急遽の来訪も構わない。

- ・ 入院中の状態について聞くと、「個人情報なので」と言われることがあるが、教えてもらえないのか。

↓

- ・ 病院側では、「ケアマネさんから聞かれたので教えてもいい？」などの了解を得るようにしている。逆にケアマネさんの方ではそういった場合の同意をもらっていますか？（ケアマネの側では契約時に包括的に同意を得ている場合が多い）

- ・ 入院した場合の利用者の状態についての問い合わせの方法は？→ 電話又はFAXで可。

病診連携部 TEL 058-249-0017

FAX 058-248-9334

- ・ 入院していない方でも主治医の意見を聞きたい場合の窓口は？

↓

- ・ 「病診連携部 青松苑」でお願いします。

6. その他連絡事項

- ・ 来月10月の部会は、東海学院大学の学園祭に参加という形になりそうです。
- ・ 県総合医療センターの「看護情報提供書」についてご意見があれば、部会としてとりまとめるのでメール等で会長まで。

以上